

那覇軍港地権者等合意形成活動支援業務について

跡地利用に向けた合意形成活動の継続実施

那覇軍港の跡地利用の推進に向けて、引き続き地権者等合意形成活動を推進しています。今年度は、主に地権者の皆様への情報発信として情報誌(がじゃんびら通信)の発行と、那覇軍港のまちづくりを考える次世代の会の活動を実施しています。

今年度の活動内容については、年度末に発行するがじゃんびら通信にて報告いたします。



次世代の会 定例会の様子

次世代の会とは

垣花出身の次の世代が集まり、地権者の先達の皆さまが活動していることを引き継げるように、早い段階から将来の那覇軍港のまちづくりを考える準備をしている組織です。



先進地視察での講義



先進地視察での見学

月1回の定例会での意見交換やフィールドワークのほか、先進地視察などを通して、まちづくりについて勉強しています。

那覇港湾施設に関する動向

那覇港湾施設の移設については、「那覇港湾施設移設に関する協議会」が平成31年4月23日と令和元年11月26日に防衛省で開催され、民港の港湾計画との整合を図りつつ進めていくことが確認されています。なお、民港の港湾計画については、その方向性を導き出すため、那覇港管理組合と沖縄県、那覇市、浦添市を中心に、事務的、技術的な検討が進められています。

また、今後返還される普天間飛行場、牧港補給地区及び那覇港湾施設を始めとする在日米軍施設・区域の跡地の利用について、その核となる施設や機能の可能性を検討する有識者懇談会「基地跡地の未来に関する懇談会」が開催されています(第2回懇談会が、令和元年10月8日に宜野湾市・浦添市・那覇市で開催)。

那覇軍用地等地主会より

首里城再建に対する支援金が贈呈されました

那覇軍用地等地主会の理事三名が2019年12月25日、那覇市役所に来庁され、首里城再建に役立ててほしいと支援金を贈呈いただきました。

来庁されたお三方から、「沖縄県民にとって象徴的な建造物である首里城の正殿をはじめ7棟が火災により全焼しました。本会としても1日も早い「首里城再建」を支援するため支援金を贈呈します。沖縄県民の財産でもあり、心の拠り所もある「首里城再建」に役立ててください。」とお言葉をいただきました。



左から、宮里進監事、新垣幸助理事、那覇市屋比久猛義総務部長、我那覇博理事

「がじゃんびら通信」の内容及び那覇軍港跡地利用に関するお問い合わせ・ご相談

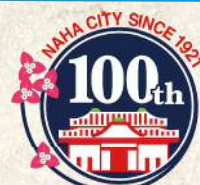
那覇市 総務部 那覇軍港総合対策室 担当：濱川、泉、大城

TEL：098-861-6906 FAX：098-861-4092

E-mail: s-heidan001@city.naha.lg.jp

那覇市 軍港

検索



那覇市市制100周年
那覇市市制100周年

つなぐ むすぶ ひらく